

# 平成 27 年度 第 9 回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成 27 年 6 月 26 日 (金) 14:35～16:05

場所：理学部 E002 講義室

講師：Prof. Mónika Fuxreiter

*Department of Biochemistry and Molecular Biology,*

*University of Debrecen, Hungary*

**演題: Fuzzy complexes: ambiguity in protein-protein and  
protein-DNA interactions is important in transcriptional  
regulation**

**要旨:** Fuxreiter 教授は、安定な構造を持たない天然変性タンパク質

(intrinsically disordered protein: IDP)の機能制御機構を分子科学的に解析する研究を集中的に進めてきています。このたび、クロマチン動態数理研究拠点 (RcMcD) の支援で、Fuxreiter 教授を広島大学へ招待することができますので、最新の IDP 蛋白質研究についてご講演いただきます。天然変性蛋白質についてなじみがない学生にもわかるように、基礎的な事項から IDP が関わる蛋白質複合体形成と、その生物学的な役割について最新の知見をふまえて講義してくださいます。